

令和7年度 第4回 彦根市廃棄物減量等推進審議会（概要）

- 1 開催日時 令和7年12月23日(火) 午前10時00分から午前11時56分まで
- 2 開催場所 彦根市役所本庁舎 5階 会議室5-1、5-2
- 3 出席委員 吉川会長、堀委員、濱崎委員、金田委員、加屋委員、小林委員
- 4 事務局 市民環境部長、同次長、清掃センター所長、同副所長
生活環境課 ごみ減量・資源化推進室長、同室長補佐、同主任、同主事
- 5 傍聴者 1名
- 6 内容

(1) 事務局からの説明

- ①彦根市における食品ロスの状況について
- ②古紙等の店舗回収を実施していない店舗へのはたらきかけについて

(2) 委員からの主な意見等

- ・彦根市では、家庭系ごみは着実に減少してきているが、事業系ごみは横ばいとなっているため、事業系食品ロスの削減を重点的に進めることが効果的ではないか。
- ・事業系ごみの削減を進めるため、排出事業者と再資源化事業者のビジネスマッチングが必要だと思う。
- ・家庭の中でできるだけ堆肥化や資源化できる取組を進める必要がある。（生ごみ処理器のレンタル、簡易生ごみ処理、ダンボールコンポストなど）
- ・委員から平和堂の食品ロス削減や資源化に関する取組について紹介があったが、このように事業者の取組を、市民や他の事業者に知っていただく機会があるとよい。
- ・ごみの状況や清掃センターの現状について知らない人が多いので、今後もさまざまな機会をとらえて啓発していく必要がある。（自治会の総会、学校への出前授業等）
- ・規制するのではなく、心に引っかかるようなメッセージの方が人は行動に移しやすい（「ナッジ」と呼ばれる手法）という知見もあるので、これを活用した啓発ができるとよいのではないか。
- ・以前から提案しているライスレジ製ごみレジ袋の製作について、予算的に難しいということであれば、クラウドファンディングの活用を検討してはどうか。クラウドファンディング自体が、彦根市の事情を広く知っていただく手段にもなる。

(3) まとめ

本市における食品ロスの削減を推進するため、「彦根市食品ロス削減推進計画」を策定する。なお、令和8年度に滋賀県が策定予定の「第二次滋賀県食品ロス削減推進計画」と整合がとれるよう、進めていく。

以上